



「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」を踏まえた 対応措置等の概要について（第7条第1項に規定する説明書類）

当金庫は、地域の中小企業および個人のお客様に必要
な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、
地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでおります。

これからも、地域から信頼される金融機関を目指す
とともに、金融円滑化の推進に向けた取組みを一層強化し
てまいります。

1. 対応措置の実施に関する方針の概要

（基本方針）

地域の中小企業および個人のお客様への安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。私どもは、お客様からの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組みます。これらの対応措置の実施に関しては理事会で金融円滑化方針を決議の上、役職員一体となって取り組んでおります。

（態勢整備）

当金庫は、取組み方針を適切に実施するため、以下のとおり、必要な態勢整備を図っております。

- ①態勢整備を図るため理事会等において決議した事項
 - ・基本方針、金融円滑化管理方針および金融円滑化管理規程等の策定
 - ・本部に金融円滑化管理責任者（担当理事）、営業店に金融円滑化管理担当者（副本支店長）及び相談窓口担当者等の配置
- ②お客様へのきめ細やかな経営改善支援を行うための態勢整備
 - ・中小企業相談支援チームを配置し、信用保証協会や中小企業再生支援協議会等との連携により支援に取り組んでおります。
- ③お客様の事業価値を見極める能力（目利き力）を向上させるための研修等
 - ・毎年度、本部・営業店の融資担当職員を「目利き力養成研修」、「企業再生支援実践講座」などの外部研修に派遣し目利き能力の向上に努めております。

2. 対応措置の状況を適切に把握するための体制整備の概要

（本部における推進・管理体制）

- ①金融円滑化管理体制を整備・確立するための金融円滑化管理全般を統括する部門を審査部とし、金融円滑化管理部門の担当理事を金融円滑化管理責任者に任命しております。
- ②常務会は、金融円滑化管理責任者からの報告に基づき、金融円滑化管理に関する重要な事項について協議し、必要ある場合は理事会に付議・報告しております。
- ③金融円滑化に係る最終意思決定機関を理事会としております。

（営業店における推進・管理体制）

各営業店に、金融の円滑化を図るため「金融円滑化相談窓口」を設置し、副本支店長を金融円滑化管理担当者としております。

（記録作成・保管管理）

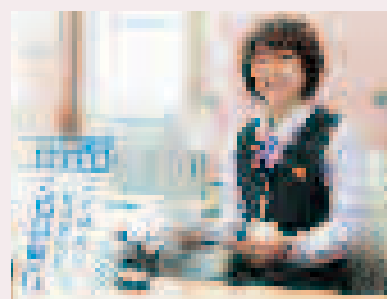
- ①お客様から条件変更等の相談・申込に対して、その内容を所定の様式に記録し、進捗管理を行っております。
- ②お客様からの貸付条件変更の申込に対して、謝絶や取下げがあった場合には、お客様への説明内容を所定の用紙に記録保管しております。
- ③統括部署は申込状況を営業店から随時報告を受け、定期的に取りまとめ金融円滑化管理責任者に報告し、金融円滑化管理責任者は常務会へ報告し役職員一体となって取り組んでおります。

3. 対応措置に係る苦情相談を適切に行うための体制整備の概要

お客様からの貸付条件の変更等に関する苦情をお受けするため、本部審査部審査課に「苦情相談専用窓口」を設置するとともに、各営業店に苦情受付担当者を配置しております。また、苦情相談をお受けした場合には、その内容を法令等に基づき適切に記録・保存しております。

4. お客様の経営改善または再生のための支援を適切に行うための体制整備の概要

- ①お客様の経営相談・経営指導及び経営改善に向けた取組みに関するきめ細かな支援を行うため、中小企業相談支援チームを設置しております。
- ②お客様の経営改善計画の策定や問題解決のため、営業店は、面談等により十分な実態把握のうえ助言指導を行い、経営改善計画の策定が困難な場合は策定支援を行ってまいります。
- ③お客様の事業価値を適切に見極めるための能力（目利き能力）の向上のため、役職員に対する研修等を積極的に実施し、コンサルティング機能強化に努めております。



貸付の条件の変更等の実施状況

平成21年12月4日から平成25年3月末までの累積実績は以下の通りです。

第5 法第4条に基づく措置の実施状況

(別表1) 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額
〔中小企業のお客様向けの貸付け債権〕

(単位：百万円)

	平成21年 12月末	平成22年 3月末	平成22年 6月末	平成22年 9月末	平成22年 12月末	平成23年 3月末	平成23年 6月末	平成23年 9月末	平成23年 12月末	平成24年 3月末	平成24年 6月末	平成24年 9月末	平成24年 12月末	平成25年 3月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額	290	1,015	1,922	3,115	3,739	4,504	8,267	8,832	10,198	11,380	13,412	15,392	16,534	17,952
うち、実行に係る貸付債権の額	24	266	1,274	2,364	2,769	3,606	7,105	7,772	8,689	9,832	11,296	12,732	14,635	16,259
うち、謝絶に係る貸付債権の額	0	66	215	320	320	330	575	808	808	808	829	829	939	941
うち、審査中の貸付債権の額	266	567	307	219	416	330	340	6	21	57	586	1,130	256	47
うち、取下げに係る貸付債権の額	0	115	125	211	233	236	244	244	678	681	700	700	703	703

第5 法第4条に基づく措置の実施状況

(別表2) 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数
〔中小企業のお客様向けの貸付け債権〕

(単位：件)

	平成21年 12月末	平成22年 3月末	平成22年 6月末	平成22年 9月末	平成22年 12月末	平成23年 3月末	平成23年 6月末	平成23年 9月末	平成23年 12月末	平成24年 3月末	平成24年 6月末	平成24年 9月末	平成24年 12月末	平成25年 3月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数	30	88	153	225	269	322	430	462	517	563	647	713	757	791
うち、実行に係る貸付債権の数	10	49	105	172	210	255	357	393	437	475	538	600	650	697
うち、謝絶に係る貸付債権の数	0	4	18	27	27	30	35	44	44	44	48	48	53	54
うち、審査中の貸付債権の数	20	29	20	11	12	16	15	2	2	9	24	28	16	2
うち、取下げに係る貸付債権の数	0	6	10	15	20	21	23	23	34	35	37	37	38	38

第6 法第5条に基づく措置の実施状況

(別表3) 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額
〔住宅資金お借入のお客様向け貸付債権〕

(単位：百万円)

	平成21年 12月末	平成22年 3月末	平成22年 6月末	平成22年 9月末	平成22年 12月末	平成23年 3月末	平成23年 6月末	平成23年 9月末	平成23年 12月末	平成24年 3月末	平成24年 6月末	平成24年 9月末	平成24年 12月末	平成25年 3月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の額	3	100	148	182	194	234	251	271	292	319	319	360	362	362
うち、実行に係る貸付債権の額	0	64	73	111	145	185	191	218	222	227	227	266	267	269
うち、謝絶に係る貸付債権の額	0	0	5	5	5	5	5	5	10	10	32	32	32	32
うち、審査中の貸付債権の額	3	36	40	22	0	0	12	4	17	22	0	0	2	0
うち、取下げに係る貸付債権の額	0	0	28	43	43	43	43	43	43	60	60	60	60	60

第6 法第5条に基づく措置の実施状況

(別表4) 貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数
〔住宅資金お借入のお客様向け貸付債権〕

(単位：件)

	平成21年 12月末	平成22年 3月末	平成22年 6月末	平成22年 9月末	平成22年 12月末	平成23年 3月末	平成23年 6月末	平成23年 9月末	平成23年 12月末	平成24年 3月末	平成24年 6月末	平成24年 9月末	平成24年 12月末	平成25年 3月末
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権の数	1	11	17	21	22	24	29	31	33	35	35	38	39	39
うち、実行に係る貸付債権の数	0	7	9	13	16	18	21	24	25	26	26	28	29	30
うち、謝絶に係る貸付債権の数	0	0	1	1	1	1	1	1	2	2	3	3	3	3
うち、審査中の貸付債権の数	1	4	5	2	0	0	2	1	1	1	0	1	1	0
うち、取下げに係る貸付債権の数	0	0	2	5	5	5	5	5	5	6	6	6	6	6



地域密着型金融推進への取組みについて（平成24年4月～平成25年3月（平成24年度）の状況）

平成15年度以降、金融庁が取りまとめた2次にわたるアクションプログラムのもと、平成17年度から平成18年度を地域密着型金融推進計画の重点強化期間として、地域密着型金融の機能強化に向けた取り組みを積極的に進めてまいりました。平成19年度以降についても引き続き、当金庫独自に地域密着型金融推進の計画を策定し、中小企業の経営の改善及び、地域の活性化に取り組んでおります。地域密着型金融推進の取組方針につきましては4ページを参照願います。

① ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- 中小企業相談支援チームを中心として支援先企業の経営改善に取り組んでおります。
- 「経営者セミナー」「次世代経営塾」を開催し、取引先企業の経営相談・支援機能の強化に努めております。

- ・本部審査部と営業店の店長及び融資担当役席者で組織した中小企業相談支援チームが主体となり、支援先企業の経営改善の強化に取り組みました。平成24年度は、支援先企業26先選定し、事業再生計画書策定の指導および事業再生計画の進捗管理を実施したほか、岩手県中小企業再生支援協議会等外部機関との連携や岩手県信用保証協会との協調支援などにより、支援先企業の経営改善に取り組みました。（ランクアップ率3.8%）

■平成24年度地域密着型金融推進の取組み実績

（単位：先）

期初 債務者数 A	うち経営改善 支援取組み先数 B	うちランクアップ 先数 C	うち再生計画 策定先数 D	経営改善支援 取組み率 B/A	ランクアップ率 C/B	再生計画策定率 D/B
1,062	26	1	26	2.4%	3.8%	100.0%

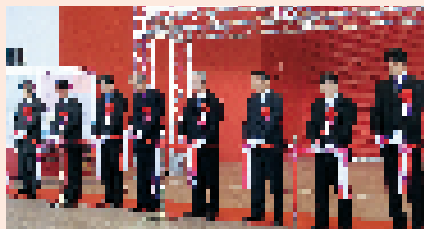
（単位：件）

創業・新事業支援融資先数	8	中小企業再生支援協議会の活用 （再生計画策定先数）	2	財務諸表の精度が相対的に高い企 業に対する融資商品による融資	1
ビジネスマッチング成約件数	3	デッド・デッド・スワップの実績	1		

- ・平成24年6月に開講した第3期「きたしん次世代経営塾」の勉強会を6月、7月、9月、10月、12月の5回開催したほか、「ビジネスマッチ東北2012秋」の視察や懇親会を実施しました。「きたしん次世代経営塾」は若手経営者、次世代後継者の経営力強化と経営者同士の新たなネットワーク作りを目的として設立しました。経営コンサルタントによるセミナーやグループ討議、さらには受講者同士の情報交換の場を提供し、若手経営者、次世代後継者の育成支援に取り組みました。
- ・「北上信用金庫経営者セミナー」を開催しました。（24年11月）同セミナーは取引先への経営相談・支援機能の強化を目的に平成8年から毎年継続的に実施しております。今回の同セミナーにおいては、講師、地方公共団体と商工関係者とのパネル・ディスカッションを実施し、地域における各活動に対し講師からアドバイスをいただき今後の取組みの参考としました。
- ・国土交通省が一般財団法人建設業振興基金に業務委託する「建設業のためのアドバイザー事業」に関するパートナー協定を締結しました。（24年5月）これにより、建設企業の経営支援に資するため、国土交通省や関係機関との共催で「建設業のための経営戦略セミナー」を実施しました。（24年9月）
- ・信金キャピタル株式会社、株式会社日本M&Aセンターと業務提携し（24年12月）、M&A仲介業務の取扱を開始しました。
- ・中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律（中小企業経営力強化支援法）に基づく経営革新等支援機関として認定を受けました。（25年2月）経営支援体制を強化するとともに、より一層きめ細かなコンサルティング機能の発揮に取り組んでまいります。
- ・北上市内で起業をめざす人向けに開催された北上市役所主催の北上起業塾において、創業時の資金調達等に関する講師を引き受けました。（25年3月）



きたしん次世代経営塾



ビジネスマッチ東北2012秋 視察



経営者セミナー

② 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- 不動産や第三者保証人等に過度に依存せず、定性情報を含めた地域での情報を活かして、取引先企業の事業価値を見極めた融資等の推進に取り組んでおります。
- 取引先企業のそれぞれの状況に応じた資金調達の多様化に取り組んでおります。
- 取引先企業の事業価値を見極める能力を向上させるため、各種研修への参加や研修の伝講会等を通して人材の育成に取り組んでおります。

- ・企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成を図るため、全国信用金庫協会や東北地区信用金庫協会、岩手県信用金庫協会等が主催する外部研修に職員を派遣したほか、派遣した職員による伝講会を実施し、習得知識や手法等の共有化を図りました。
- ・信金中央金庫主催の「事業承継支援セミナー」（24年8月）、独立行政法人中小企業基盤整備機構中小企業大学校主催の「中小企業のための経営計画策定支援研修」（24年7月）などへ職員を派遣しました。
- ・岩手県中小企業再生支援協議会、岩手県信用保証協会など、外部機関から講師を招聘し、研修会等を実施しました。
- ・不動産担保や第三者保証に依存しない融資手法としてABL（動産・債権譲渡担保融資）を推し進めるため、特定非営利活動法人日本動産鑑定主催の「動産評価アドバイザー養成認定講座」に職員を派遣し、同動産評価アドバイザー認定試験により職員1名の動産アドバイザーの認定を受けました。（25年2月）

③ 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域経済全体を展望したビジョン策定への積極的支援等を通じて、地域で積極的な役割を果たしてまいります。
- 地域の次世代を担う世代や金融犯罪の標的になりやすい高齢者などへの「金融教育」実施による地域社会への金融知識の普及や、各種の金融相談等に取組んでおります。

- ・「北上信用金庫市政懇談会」を開催しました。（25年1月）「同市政懇談会」は平成7年より継続して開催しております。北上市長様より「北上市政の現状と展望」について講演をいただき、参加した取引先企業との間で、地域の諸問題・課題等について意見交換を行っております。
- ・「しんきんマネースクール」を小学生、中学生を対象に開催し、「お金の大切さ、働くことの大切さ、多重債務の危険性」について授業を行いました。模擬紙幣を使い、1億円の重さを体感したり、お札の数え方なども体験しました。
- ・「振り込め詐欺」被害防止運動を8月、12月の年金支給日に実施しました。全店ATMコーナーに職員を配置し、見回りを強化するとともに、金融犯罪被害防止を呼びかけました。また、渉外活動においても、年金受給者への定期訪問で金融犯罪被害への注意喚起を呼びかけました。
- ・認知症サポーターを養成し、全店舗に認知症サポーターを配置しております。高齢化社会の中で認知症に対する正しい知識を学び、認知症の方やそのご家族、そして高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりに貢献してまいります。
- ・過疎化や少子高齢化、地域産業衰退等の課題が山積する西和賀町で、地域資源を活用した観光や農林業の振興を具体化させることを目的として、平成24年9月に、当金庫と西和賀町観光関係団体、信金中央金庫が共同で「西和賀町観光振興コンサルティング検討委員会」を立ち上げました。町内の現状や特徴、問題点等を整理するほか、観光関係者や観光客、住民へのアンケート、先進地調査等を行い、西和賀町の活性化につながる施策の検討を進めてまいります。



北上信用金庫市政懇談会



しんきんマネースクール（西和賀町立湯田中学校）



西和賀町観光振興コンサルティング検討委員会発足式

東日本大震災に対する対応

平成23年3月11日に発生しました東日本大震災により、被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。当金庫では、地域の復旧・復興に向けて全力を上げて皆様を応援してまいります。お気軽にご相談ください。

1. 「しんきん東日本大震災こども応援定期積金」の取扱い

東日本大震災にかかる震災遺児・孤児の修学等を支援することを目的とした「しんきん東日本大震災こども応援定期積金」の取扱いを平成24年12月3日から平成25年2月4日まで行いました。同定期積金は募集総額の0.25%相当額を義援金として募集し、277件、4億9,990万円の契約をいただきました。寄付金は124万円となり、岩手県、宮城県及び福島県が設置している東日本大震災にかかる震災遺児・孤児の修学等を支援するための基金等に信用金庫の中央機関である信金中央金庫から寄付いたしました。

2. 「災害復旧ローン」「岩手県中小企業復旧資金」の取扱い

震災により被害を受けられた地域の皆様の生活再建のための資金として「災害復旧ローン」のほか、災害復旧に必要な設備資金、災害の影響を受け経営安定のために必要な運転資金として「岩手県中小企業復旧資金」の取扱いを行っております。

3. 電力供給力低下に伴う節電対策

電力の供給力低下に伴う節電対策といたしまして、平成23年4月1日より平日のATMの稼働時間を短縮しております。平成25年6月30日現在のATM稼働時間は54ページの通りとなっております。お客様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

4. 被災地支援

役職員からボランティアを募集し、平成24年10月に釜石市（17名）で被災地支援活動を行いました。



被災地支援ボランティア



当金庫の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、北上市、西和賀町を重点事業区域として、地元の中小企業や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助の金融機関で、地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民と強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供に止まらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取組んでおります。

地域経済活性化のための お客様（会員様）へのご融資

地元のお客様よりお預け入れいただいた大切な預金・積金は、地元で事業を営む事業者や個人のお客様にご融資することで、地域社会に還元しております。

事業者のお客様

円滑な事業継続のための事業資金

DATA

設備資金
12,786百万円
運転資金
17,784百万円

個人のお客様

車購入・教育等様々なニーズにお応えする消費者ローン

DATA

3,502百万円

皆様の安定した暮らしの礎に住宅関連資金

DATA

7,091百万円

会員数 10,479人
お客様（会員様）

預金・積金

DATA

預金・積金
78,015百万円
出資金
308百万円

出資金

DATA

貸出金
45,307百万円
貸出率 58.07%

平成24年度決算状況

業務純益 450百万円
経常利益 △194百万円
当期純利益 △392百万円
自己資本比率 15.92%

北上信用金庫



常勤役職員数 102名
店舗数 9店舗

貸出金

地方公共団体

北上市・西和賀町において道路整備事業・公園整備事業など公共施設の整備に活用される形で、地元の皆様に還元しております。

DATA

4,142百万円

支援サービス

DATA

預け金
24,501百万円
有価証券
16,315百万円
預証率 20.91%

その他運用

支援サービス

中小企業相談支援チームを設置し、お客様と親身になって話し合い、「企業再生」「創業支援」に向けて、金銭面だけではなく、生きた支援を心がけております。

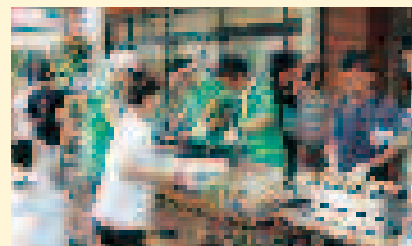
お客様からお預かりした資金の一部を有価証券等で運用しております。資金の公共性に鑑み、安全性や収益性に留意し、国債を中心に地方債、公社公団債、社債等で運用しております。

地域行事への参加・協力

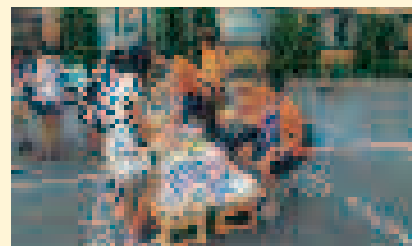
北上の夏を彩る「みちのく芸能まつり市民パレード」への参加。
各地域の諸行事への積極的な参加・協力。



みちのく芸能まつり市民パレード



本通り商店街夏祭り手伝い(本店)



常盤台七夕まつり手伝い(常盤台支店)

地域の未来を担う子供たちの健やかな成長を願って

少年サッカー大会、ソフトテニス大会、西和賀ジュニアSLスキー大会、野球部による少年野球教室、よいこのお絵かき大会、しんきんマネースクールの開催。



北上信用金庫杯少年サッカー大会



北上信用金庫杯ソフトテニス大会

異業種交流・親睦を図る場の提供

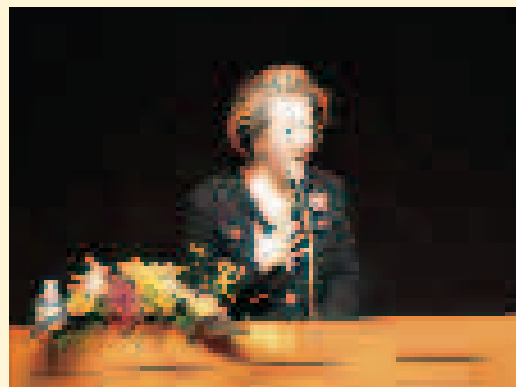
きたしん会(きたしん会・信和会・西和賀しんきんクラブ・北上駅前しんきん友の会)・はばたきの会・ほえみの会・きたしん健康友の会等を組織して、ゴルフ大会、ゲートボール大会、親睦旅行など様々なイベントを開催しております。



北上信用金庫ゴルフ大会

文化活動

文化講演会、経営者セミナー、市政懇談会等の開催。



きたしん文化講演会

交通安全、環境への取組み

街頭での交通安全指導、西和賀町スノーバスターズボランティア、地域の清掃活動・花壇の植栽活動等

○本店

「新穀町商店街宵宮祭り」手伝い
「本通り商店街夏祭り歩行者天国」催し手伝い
春・秋全国交通安全運動における黒沢尻西小学校通学路での交通安全指導
店外清掃活動

○藤根支店

「佐野公園」清掃活動(年3回実施)
「わがの里地域交流夏祭り」手伝い
「社会福祉法人方光会感謝祭」手伝い

○西和賀支店

「錦秋湖マラソン」手伝い
「湯川温泉山菜フェスタ」手伝い
「湯川温泉きのこまつり」手伝い
春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導及び黄色い羽根配布事業への協力
「しんきんゲートボール大会」開催
「雪あかり2013 in にしわが」への参加

○常盤台支店

「常盤台七夕まつり」への参加(七夕飾りの作製、夜店手伝い)
春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導

○大堤支店

「社会福祉法人立正会夏祭り」手伝い

○北上駅前支店

「黒沢尻26区駅前大通り花壇植栽活動」への参加
春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導
「北上駅西口地域安全連絡協議会地域パトロール」への協力
「しんきんゲートボール大会」開催

○柳原支店

春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導
「特別養護老人施設いいとよ夏祭り」参加手伝い

○むらさきの支店

「特別養護老人施設いいとよ」慰問活動

○東支店

「しんきんゲートボール大会」開催



トピックス

平成24年

- 4月15日 第10回北上信用金庫杯少年サッカー大会
(北上総合運動公園) (参加12チーム、232名)
- 6月8日 総代モニター会 (ホテルシティプラザ北上)
(出席51名)
- 6月15日 第64回通常総代会 (ホテルシティプラザ北上)
(出席53名)
「信用金庫の日」PR運動 (全店)
- 6月27日 第3期「きたしん次世代経営塾」開講式・
第1回勉強会 (北上オフィスプラザ)
- 6月30日 第57回岩手県下信用金庫野球大会開催
(当番金庫：江釣子球場)
- 7月8日 第38回北上信用金庫ゴルフ大会 (栗駒ゴルフ倶楽部、
表彰式：ホテルシティプラザ北上)
(参加207名)
- 7月12日 第3期「きたしん次世代経営塾」第2回勉強会
(北上オフィスプラザ)
- 7月18日 平成23年度決算報告会 (北上市様)
(ホテルシティプラザ北上)
- 7月23日 平成23年度決算報告会 (報道機関様)
(ホテルシティプラザ北上)
- 8月4日 北上みちのく芸能まつり市民パレード参加
本通り商店街夏祭り歩行者天国にて、アンパンマン
握手会開催
- 8月6日 よいこのお絵かき大会 ～24日 (各店ロビー)
(作品564点展示)
- 8月15日 「振込め詐欺」被害防止運動 (全店)
- 8月19日 第25回北上信用金庫OB会定期総会・決算報告会
(大安楼)
- 8月23日 平成23年度決算報告会 (西和賀町様)
(ホットハーブ錦秋)
- 9月3日 きたしん旅行「飛んでクルーズ北海道」～6日
(参加23名)
- 9月10日 建設企業のための経営戦略セミナー開催
(北上オフィスプラザ)
- 9月13日 第3期「きたしん次世代経営塾」第3回勉強会
(北上オフィスプラザ)
- 9月21日 総代懇談会 (ホテルシティプラザ北上)
- 9月27日 「西和賀町観光振興コンサルティング検討委員会」発足式
(西和賀町湯夢プラザ)

- 10月16日 第3期「きたしん次世代経営塾」第4回勉強会
(北上オフィスプラザ)
- 10月18日 第19回きたしん文化講演会 (さくらホール)
(聴講者1,036名)
講師：西川ヘレン氏
演題：「幸せの鐘が聞こえる」
- 11月1日 城南信金主催「よい仕事おこしフェア」
(東京ドーム) (当金庫お取引先出展企業5先)
- 11月8日 ビジネスマッチ東北2012秋 (夢メッセみやぎ)
(当金庫お取引先出展企業2先、視察32名)
- 11月19日 経営者セミナー (ホテルシティプラザ北上)
(参加67名)
講師：東京農業大学教授 木村俊昭氏
演題：「みんなで、楽しく、汗して 自分たちのまち
を豊かにしよう！」～「できない」を「できる！」
に変える実現力・仕事術～
- 11月20日 きたしん健康友の会旅行 ～22日 (参加69名)
「綾小路きみまろ爆笑ライブと会津、芦ノ牧、磐梯熱海の旅」
- 12月3日 「しんきん東日本大震災こども応援定期積金」取扱
～2月4日
- 12月5日 しんきんマネースクール (西和賀町立湯田中学校)
(参加24名)
- 12月12日 第3期「きたしん次世代経営塾」第5回勉強会
(ホテルシティプラザ北上)
- 12月14日 「振り込め詐欺」被害防止運動 (全店)
- 12月20日 M & A 仲介業務の取扱開始
- 平成25年
- 1月11日 北上信用金庫市政懇談会
(ホテルシティプラザ北上) (参加者256名)
- 1月20日 第12回北上信用金庫杯ソフトテニス大会
(北上総合体育館) (参加49組98名)
- 2月1日 中小企業の新たな事業活動の推進に関する法律に基
づき、経営革新等支援機関として認定を受ける
- 2月2日 第3回西和賀ジュニアSLスキー大会及び
第14回湯田カップジュニアGSスキー大会
～3日 (西和賀町湯田スキー場)
(SL参加55名、GS参加84名)
- 2月9日 しんきんマネースクール (北上市生涯学習センター・
マナビイ鬼ツ塾) (参加17名)
- 2月18日 しんきん電子記録債権サービス取扱開始

どこにもない四季と湯の里

西和賀町



北上信用金庫は、西和賀町を応援しています。

大自然の彩り

西和賀自然のミュージアム



錦秋湖川
総合公園あやめ園



湯川沼の浮島



白糸の滝



安ヶ沢カタクリ群生地



和賀川



錦秋湖 (湯田ダム)



南内内岳



和賀岳



真昼岳